



公益財団法人 ソーシャルサービス協会だより

2017年
12月18日
事務局発行
No.17

月次決算を軌道に乗せることと併せて 業務月報を定着させよう

12月の所長会議で「業務月報」提出の確認をしました。
〈仙台事業所の業務月報〉

2017年12月15日 所長 三浦智章

1. 業務遂行に関すること

- ・状態低下のある利用者の夜間早朝の対応が必要となり、ヘルパーの負担が大きくなっている。(訪問介護)
- ・妄想、幻聴のある利用者の対応に時間を要している。(居宅介護支援)
- ・平成30年1月に退職を希望するヘルパーがおり、さらに対応が厳しくなることが予想される。

2. 予算遂行に関すること

- ・9月以降、毎月10万円程度売り上げがのびている。
- ・介護保険外のサービスも積極的に受け入れる。

ITセンターが環境省の「エコアクション21」の認証を取得!

エコアクション21は、環境省が策定した日本独自の環境マネジメントシステム(EMS)です。一般に、「PDCAサイクル」と呼ばれるパフォーマンスを継続的に改善する手法を基礎として、組織や事業者等が環境への取り組みを自主的に行うための方法を定めています。エコアクション21は、あらゆる事業者が効果的、効率的、継続的に環境に取り組んでいただけるよう工夫されています。

持続可能な社会を構築していくためには、あらゆる主体

が積極的に環境への取組を行うことが必要であり、事業者においては製品・サービスを含む全ての事業活動の中に、省エネルギー、省資源、廃棄物削減等の環境配慮を織り込むことが求められています。エコアクション21ガイドラインに基づき、取組を行う事業者を、認証し登録する制度がエコアクション21認証・登録制度です。

2017年度

全国所長会議の報告

2017年12月1日(金)

午後1:30~2日午前12:00

於: 全日自労会館6階

出席者: 貞廣(せせらぎ)、三浦(仙台)、平山(塩釜)、飛岡(多摩)、玉田(IT)、原田(ワケノタ)、中井(京都)
欠席事業所: (宮若)(都城)(青森)(旭川)(福岡)(田川)
本部: 神田理事長、濱田常務理事、秋山事務局次長

〈第一日目〉

司会: 秋山事務局次長

◆神田理事長あいさつ

昨年の会議では、いくつか早急に改善すべきところについて確認をし、この一年間改善の努力してきた。どこまでやれてきているかを見定めてさらなる前進を図りたいと思う。

◆上半期の報告を濱田常務理事が行った。前年提案した改善は、多くは解決したが、若干未解決であること。喫緊の問題は、法人運営を一体化すること、5期連続の赤字で正味財産(自己資本)を8,000万円減少させている。年度決算を黒字にすること。

2017年度方針の遂行では、多くの事業所数量化した目標にとどかず苦戦している。全体で予算未達成となっている。このままでは年度決算で赤字という結果が危惧される。6期連続の赤字は避けたい。下期全力で回復しよう。

◆事業所からの報告と討論
・中井……8/1に医療行為である喀痰吸引の届け出をした。最近、事務所を広くした。
・原田……ホームは定員14名のところ4~5名で推移。入所者確保が困難で、部門閉鎖を真剣に検討している。
・玉田……事務所を岐阜から名古屋に移した。今日PC教室の入学式で38名の参加者。エコアクション21の資格取得を予定している(ISOと同様の

費用がかかる)。この所長会議に全員が出席できるようにすべきだ。

〈第二日目〉

◆2018年度予算作成にむけて濱田常務理事が提起した。

情勢について、社会保障の連続した改悪、市場主義経済のやりたい放題に国民は我慢の限界に来ている。いま踏ん張ることの大切さを強調し、私たちの視点として、「先輩たちが掲げた“失業と貧乏と戦争に反対する”という精神を引き継いで、高齢者が元気に働ける職場づくりをめざしていくこと」。2018年度予算は、なんとしても法人全体で黒字にする。自らやるべきことは何なのかを見出そう。目標の数量化が大切。必要利益はいくらかが出発点。

◆討論

・飛岡……介護が必要な入所者が増えている。東京都のリフォーム補助制度を活用するか検討している。

・玉田……就業規則は一体化のためにも急いで整備し、統一したものに。費用は少しでも抑えられるものを。



・三浦……京都事業所のノウハウから学びたい。
・中井……多摩のリフォームは検討すべし。介護関係の研修を財団として検討して欲しい。

・原田……研修、交流会は早目にやった方がいいと思う。

◆濱田常務理事のまとめ

- ・6期連続の赤字はダメ!
- ・介護分野のノウハウを京都事業所から学ぼう。
- ・介護分野の研修や交流会を開催していこう
- ・月次決算を軌道に。
- ・「業務月報」を出そう。
- ・就業規則を整備しよう。
- ・事業所で環境分析をし、使命を導きだそう。「強み」「弱み」「脅威」「機会」の書き出しを職員みんなで行ってみたい。



エコアクション21

認証・登録証

認証・登録番号 0012087

認証・登録事業者 公益財団法人ソーシャルサービス協会
ITセンター

愛知県名古屋市中区錦二丁目8番26号 宮井ビル7階

事業活動 職業訓練・雇用支援事業、障害者雇用支援事業、ウェブリアフリー事業、
ホームページ閲覧支援事業、デジタルブック事業

対象事業所 ITセンター

認証・登録日 2017年12月14日

有効期限 2019年12月13日

上記事業者は「エコアクション21ガイドライン2009年版」(環境省の
要求事項に適合していることを証します。

一般財団法人 持続性推進機構

理事長 安井至